



せせらぎ

令和8年1月30日
富士市立原田小学校
学校だより 2月号

(令和7年度 重点目標) みんなのために 自分のために

たくましく成長している子どもたち

1月下旬の大寒を過ぎ、寒さが一段と厳しくなりました。朝、温度計が-2℃を示す日もあり、かじかんだ両手に息を吹き掛けながら登校する子供の姿も見られます。今が1年で最も寒い時期です。そんな中でも、元気に「おはようございます！」と声を掛けてくれる子供も多くいて、朝から元気をもらいます。

今年度も残り2か月となり、今の学年で登校できる日も32日間となりました。学校では、3月に卒業する6年生と思い出を作ろうと、5年生主催のイベント「6年生と遊ぶ会」や1年生と6年生との「おもいで遠足」などが実施されています。年度末の雰囲気は漂い始めていますが、今の学年でやるべきこともまだまだあると思います。残りの32日間で学習面・生活面をしっかりと整えて次の学年への準備ができていくとよいと感じています。今月も、学校の教育活動へのご支援・ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。



1・6年生おもいで遠足

1月26日に、1年生と6年生で原田公園に思い出遠足に出掛けました。4月に出会った1・6年生のペアは、この1年間いろいろな活動をとおして絆を深めてきました。6年生は、身の回りのお世話をしたり牛乳パックの開き方を教えたり、1年生をとともかわいがってきました。1年生は、6年生を頼りにして6年生が教室に来てくれるとどの子も笑顔が一杯でした。そんな1・6年生のペアが手をつないで原田公園に行き、公園でゲームなどをして楽しみました。遠足の最後には、1年生主催のおわりの会が行われ、1年生みんなが6年生に感謝の気持ちを伝えました。心の温くなる遠足になりました。

ブランコの修理が終わりました

長らく使用禁止になっていたブランコの修理が終わり、子供たちが遊べるようになりました。解禁となった1月20日は、ブランコの前に長蛇の列ができました。ブランコは楽しい反面、使い方を間違えるとケガも多く起きる遊具です。学校では、ブランコで遊ぶ際、注意してほしいこととして、子供たちに以下のようなことを伝えました。ルールを守って、楽しく安全に使ってほしいです。



～ブランコの使い方～

- ・複数で乗らない・順番を守る・柵の中に入らない・立って乗らない・混んでいる時は譲り合って使う

CS (コミュニティ・スクール) コーナー

- ★1月22日、CSD渡邊さんの尽力により、SBS静岡放送のTVディレクター山口駿平さんが来校し、6年生のために出前授業を開いてくださいました。テレビ番組を制作する大変さや責任の重さ、やりがいや喜びなど、資料や映像を交えながら子供たちに分かりやすく伝えてくださいました。話を聞く子供たちの表情は真剣そのもので、たくさんの質問も出ました。大変有意義な時間となりました。
- ★2年生の「九九検定」にも、大勢のボランティアの皆様に参加いただき、多くの子供たちが九九をしっかりと身に付けることができました。2月は、3年生でもお世話になる予定です。(裏面もご覧ください。)